

地域 × 大学

— 会計分野の理論と
地域での実践 —

vol.2
テーマ

日時

2018年8月27日(月)

18:30～20:30 (18:15～受付)

会場 市民交流プラザふくちやま

(福知山駅北口前) 3F 視聴覚室

〒620-0045 福知山市駅前町 400 番地

第1部

地方創生のための
博愛資本主義



講師

関西学院大学大学院経営戦略研究科
ビジネススクール教授

公認会計士 博士 石原 俊彦

首都圏の過密とは対照的に、日本全国で過疎化が進んでいます。私たちには、限界集落や消滅自治体の問題に真剣に取り組む、解決策を見出すことが求められています。福知山市や北近畿地域の地方創生には、自治体、住民、企業、NPO、大学等が相互に連携して力を合わせていくことが求められます。こうした連携を可能にするキーワードが博愛資本主義です。

講師プロフィール

総務省地方行政検討会議や第30次地方制度調査会で自治体の行政改革に取り組む一方で、内閣府地方創生カレッジ事業を通じて、地方都市での人材開発に関与。京都府の行政改革にも参与や府民サービス等検討委員会委員長として長く参画。関西学院大学では高度専門人材の育成に取り組む、これまで博士学位論文審査の主査を9件。現在も7名の博士課程後期課程生の研究指導に取り組む。

第2部

数字で見るまちの特徴と課題

— 公共ガバナンスによる
まちづくりに向けて —

あなたの住んでいるまちの特徴は何ですか。ほかのまちとどのように違うのでしょうか。人口、面積、名産品の出荷額、観光客数など、まちは、政府や自治体などの統計で数値化されています。今回は、難しい統計の知識を必要としないRESAS(リーサス:地域経済分析システム)を使って、数字で見る過去、現在、そして、将来のまちの姿を分析し、自治体、市民、企業などが価値を共創する、公共ガバナンスによるまちづくりを考えていきます。

講師

福知山公立大学地域経営学部

准教授 井上 直樹

講師プロフィール

大学卒業後、近畿通商産業局(現在の近畿経済産業局)で勤務し、国家公務員として約10年間、中小企業の支援を通じた地域振興、所管業界の監査、職員研修等を担当。民間企業等でコンサルティング業務を経験後、地方公務員として市役所で勤務。一貫して公共部門の会計、監査、経営に関与しつつ、2014年9月に関西学院大学より博士(先端マネジメント)を授与。福山大学経済学部で勤務後、2018年4月に福知山公立大学地域経営学科へ着任。



入場料無料
定員45名

申し込み・お問合せ

申込みの際は氏名・住所・連絡先をお伝え下さい

福知山公立大学 市民学習・キャリア支援センター

TEL: 0773-24-7151 FAX: 0773-24-7152 Email: kita-re@fukuchiyama.ac.jp

〒620-0886

京都府福知山市宇堀 3370 福知山公立大学 2号館 1階

Kita-re

第3回公開講座も予定しております。
詳細につきましては随時、情報をお届けしますので、
大学HPやチラシにてご確認ください。